

大気海洋システム研究室

教員

本田明治



研究テーマ：

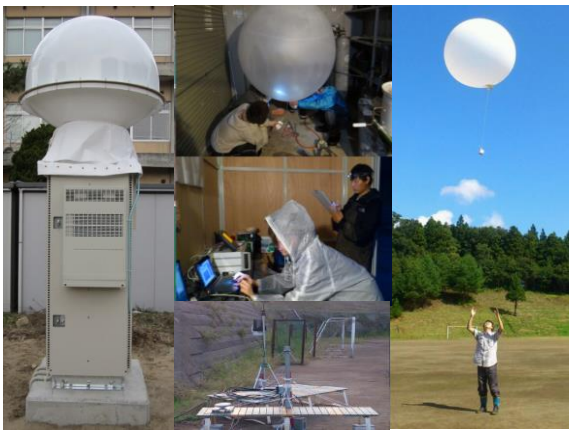
- ✓ 新潟地域の降水・降雪現象の特性と長期変動
- ✓ 災害をもたらすような豪雨・豪雪のメカニズム
- ✓ 竜巻・突風などの顕著大気現象の解析と観測
- ✓ ローカル現象とグローバル現象の階層構造



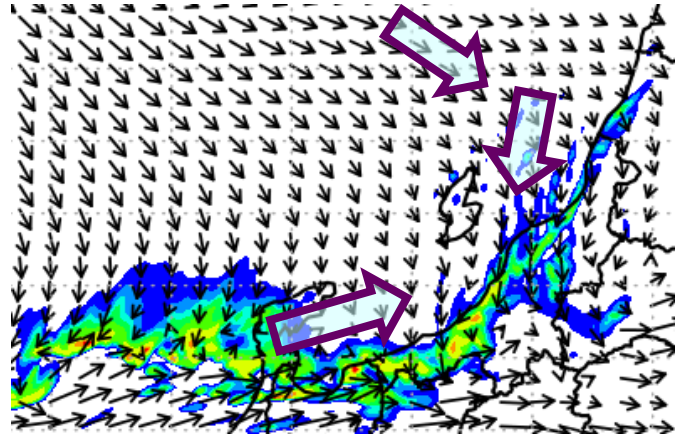
研究概要（こんな研究ができます）：

大気海洋システム研究室では、「気象のデパート」とも言える新潟の多彩な気象に取り組んでいます。中でも災害をもたらすような顕著な大気現象がどのようなメカニズムで発現するのか、観測・数値実験・理論・データ解析などさまざまな手法を用いて、グローバル・ローカル双方の視点による新しいアプローチによる解明を目指しています。

- ✓ 気象観測（気象ドップラーレーダー、気象観測装置、ラジオゾンデ）

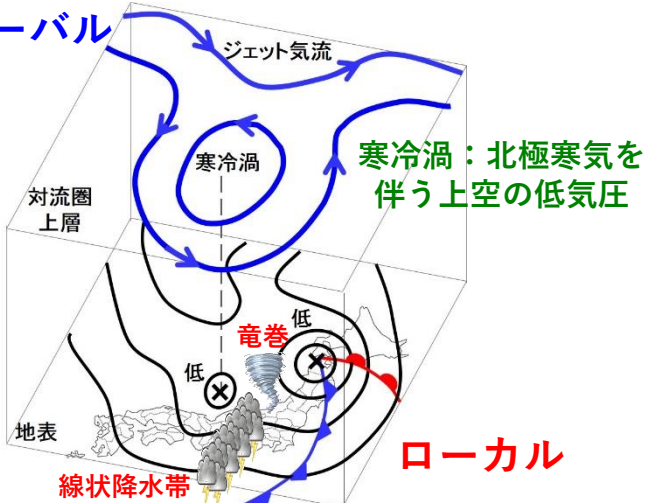


- ✓ 数値実験：新潟市に記録的大雪事例（2つの帯状降雪雲合流事例の再現）



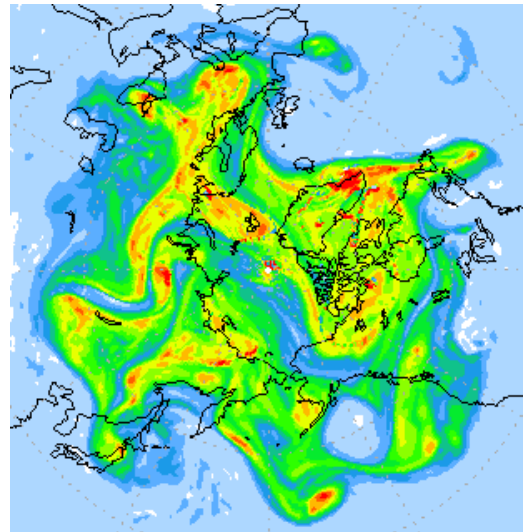
- ✓ 理論（偏西風蛇行～寒冷渦～顕著大気現象）

グローバル



（グローバル～ローカルをつなぐ大気階層構造の解明）

- ✓ データ解析（北極寒気流出過程の可視化）



得られる知識や関わる資格：

- ✓ （関わる資格や技術）気象予報士、気象海洋観測スキル、計算機スキル（UNIX）・データサーバ管理技術

卒業生の就職先：

- ✓ 気象庁、教員、地方公務員、システムエンジニア（日立ソリューションズ東日本、ベーシック、メピウス他）など

高校生に一言：

- ✓ 冬の豪雪や夏の豪雨の発現に関わる日本海の役割を明らかにする目的で、観測船や離島での集中的な大気海洋観測も予定されています。皆さんも日本海というフィールドに出てみませんか？